



AEON

2010年10月4日
イオン株式会社

COP10開幕前！「生物多様性保全」に向けた商品も展開強化！ エコ商品含め『まるごと！値下げの5日間』開催

10/7（木）～11（月）の5日間、全国のイオンSC内専門店と直営GMSで実施

イオンは、10月7日（木）から11日（月・祝）まで、日本最大の商業ディベロッパーであるイオングループの総力を挙げて、全国約400のグループ会社運営ショッピングセンター（SC）内専門店計約22,500店舗およびグループ会社直営のGMS（総合スーパー）など約500店舗にて「全国23,000店からの贈り物 まるごと！値下げの5日間」セールを開催いたします。10月初旬は衣替えの時期です。お客さまが必要とされるこの時期に衣料品・雑貨を中心としたセールを行うことでイオンはお客さまのニーズにお応えしてまいります。

～「COP10」開催を前にイオンは、「ウォームビズ」関連など「まるごと！」値下げ～

10月11日から名古屋市で生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）が開催されます。イオンは、本年3月に「イオン生物多様性方針」を策定し、小売業の事業特性を活かして「商品」「店舗」「お客さまとともに」の3本柱で生物多様性保全に向けて取り組んでおります。

このたび開催する「まるごと！値下げの5日間」では、SC内に入店されている専門店各社さまに協力いただき、全国23,000店舗がCOP10開幕日となる11日までの5日間、「ウォームビズ」対応の商品をはじめとした「衣料品」「エコ商品」も含め「まるごと値下げ」いたします。

また、イオングループの直営GMS店舗においても「ウォームビズ」対応商品を含め「衣料品」「エコ商品」などを広く値下げするほか、イオンのプライベートブランドの新商品「トップバリュ共環宣言 LED電球」をセール初日の7日に発売いたします。さらにMSC認証（「海のエコラベル」付）水産物商品の展開を強化するなど、イオンは、今回のセールを通し、お客さまとともに「エコ」気運を盛り上げてまいります。

～“暮らし心地の良い服”の「トップバリュコレクション」が期間中全品1割引でご提案～

衣料品の企画・製造から販売までのすべての段階をコントロールするSPAモデルを導入した、8月27日（金）に誕生したばかりの「トップバリュコレクション」が、現在販売している約260店舗において、10月初旬からよりバージョンアップした商品展開をいたします。特に今回のセールに合わせてスポーツウェア「アクティブギア」の品揃えを拡充しました。「アクティブギア」は、汗を素早く吸収・拡散する吸汗速乾機能や、上下左右の4方向に伸縮するフィット感など機能性にこだわった商品で、ウォーキングやジョギング、ヨガといった軽めのスポーツシーンを含めて、日々の暮らしの中で幅広く活躍するウェアです。

今回の「まるごと値下げの5日間」において「トップバリュコレクション」は期間中、全品1割引とし、お客さまによりお手頃に「暮らし心地」の良さを体感いただけるようにいたします。

■トップバリュコレクション「アクティブギア」展開概要

- ・取扱品種：Tシャツ、ハーフパンツ、ロングパンツ
- ・サイズ展開：レディース、メンズとも4サイズで展開
- ・価格：980円～1,980円



【「全国23,000店からの贈り物 まるごと！値下げの5日間」の概要】

- ◆実施日：2010年10月7日（木）～10月11日（祝・月）
- ◆実施店舗：①全国のイオンモールなど約400のイオングループ運営ショッピングセンター（SC）内の物販専門店合わせて約22,500店舗
②全国のジャスコ、サティ、ビブレ、ポスフル、イオンスーパーセンター、イオンなどイオングループ直営のGMS（総合スーパー）等約500店舗
- ◆内容：①アパレル専門店は1～2割引が中心、その他物販専門店は1割引を中心に実施。
②イオンの直営GMS店舗（ジャスコ等）では衣料品を中心に、食品・家電などを除いてほとんどの品が値下げされます。また、食品については各店舗がお客さまのニーズに合わせお買い得な商品をご用意し、家電については単品の特別販売商品を展開する予定です。

※地域・店舗により対象商品や割引率が異なる場合があります。

～子どもたちの支援へ。売上金額の一部を「セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン」に寄付～
「全国23,000店からの贈り物」セールは昨年12月、今年3月、今年6月に続き4回目です。

今回の「まるごと！値下げの5日間」では、3月の「いまこそ値下げの5日間」、6月の「みんなに値下げの5日間」に続き、子どもたちの生活改善を目指して活動を続ける社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン（東京都千代田区）と連携し、セール期間中、お客さまが精算時に受け取られたレシートをSC・店舗内の専用ボックスに投函されると、イオングループからその総額の0.1%を同法人に寄付させていただき取り組みを実施いたします。

寄付金は、日本国内の「子どもの貧困」問題について、当事者である子どもの声をもとにした実態調査と、調査結果をもとにした啓発事業や子どもたちへの教育・保健事業に使われます。

イオンは、お客さまとともに、SCが子どもたち育成の拠点となるよう歩んでまいります。

